

No.12
2000年4月20日

いい旅

Peace
Green
Humanity

いい仲間

発行所：(株)富士国際旅行社
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会
〒160-0022 東京都新宿区
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317
E-mail : gm@fits-tyo.co.jp
URL : http://www.fits-tyo.co.jp
印刷所・光陽印刷(株) 発行部数/25,000部

特集1 フレッシュな目で見た デンマークと日本の高齢者介護現場

三月九日に出発した「介護福祉をめざす方へ」デンマーク介護福祉視察に参加された、村上さん、山崎さんと成田空港到着後、すぐ茨城県水戸市にある社会福祉法人「いばらき健康福祉会」の軽費老人ホーム「ケアハウス水戸」を訪ね、日本の介護についてお話を聞き、見学をさせていただきました。

出席者
野坂英一さん(いばらき健康福祉会・常務理事)
村上留美さん(仙台・どんぐり保育園・保母)
山崎裕美さん(つくば国際大学・学生)
窪田耕介(富士国際旅行社・添乗員)

無料から本人一割負担へ

窪田：早速お伺いしますが、介護保険導入直前ですが、現場ではどうかわかってきていますか。



野坂さん

野坂：五十年ぶりの抜本的な変化を前に、新しく居宅介護支援事業所を二ヶ所、ホームヘルパーステーションを二ヶ所、計四ヶ所の新しい事業を開設しました。今までの措置制度から保険契約となり、収入を得る大本が国から保険契約者へ大きく変わりました。

窪田：水戸市での介護認定はどのくらい進んでいるのですか。
野坂：水戸市で約二九〇〇〇人の申請があり、そのうち二〇〇〇人の審査が終わっているようです。中にはホームヘルパーを利用していたお年寄りが、認定から除外された例もありました。が、住民運動で、そのまま利用できるようになりました。
最大の問題は、本人負担一割(低所得者は三%)となり、身体介護四〇二〇円で二二〇円、

家事援助一五三〇円で四五円(いずれも三%)が自己負担となります。
「いままでの認定基準をもっと拡大しろ」と運動をすすめてきました。

村上：認定審査での問題にはどんなものがありますか。
野坂：はつきり言っていへんです。ケア・マネジャーの話では、お年寄りにまだ十分理解されていないケースが多いですね。例えば、要支援の場合、六万円までの適用となり、月々六千円を払わなければならないと思、「もっと低く認定してほしい」「今、母親の為に月々五千円払っているが、これ以上払えない」「年金の範囲で」「お上の世話にならない」など、要介護度が上がっても喜んでもらえないのが実情なんです。費用の心配をしないで、介護が受けられるように、制度や保険を改善したいですね。

介護器具に新しい展開が

村上：介護保険導入でよく変わったことはありますか。
野坂：問題は多いですが、いろいろな種類のサービスを受けられるようになったんです。ただし、お金がかかります。それと、施設も在宅介護の態勢も一定、数は増えてきていますが、最後に残るものとして、やはり介助(補助)器具ではないでしょうか。今回の介護保険で、福祉用具貸与ができたので一気に介護器具が増えてきています。



山崎さん

窪田：デンマークでは、専門の介助器具の業者がありました。日本はどうなっていますか。
野坂：実は「デンマーク、スウェーデンから直接仕入れたら」と言われたんですが、高くても買えません。先日、車椅子の展示会があって、かなり機能

的なモジュール(分解可能な)の車椅子があったんです。今までは高すぎて、手も足も出ませんでしたが、今後は、福祉用具貸与で月々七千円で借りられるようになります。結局、その車椅子はスウェーデン製でしたが、今後は需要も見込めるので、日本で介護器具もたくさん作られることになるでしょう。

北欧のように ニード優先の認定を

村上：私の職場(保育園)でも延長保育がどんどん多くなってきました。国や地方自治体から「お金を出すから民間でもやりなさい」と言っています。結局、営利を助長することになってきているんです。職員としてお父さん、お母さんは「延長保育してほしい」と要望は強いんですが、福祉(保育)をうけている子どもにとって長時間保育はいいものなんでしょうか。そしてお年寄りの側にとつてどうなんでしょう。



村上さん

野坂：今から五年前に、私も北欧の福祉視察に参加したんです。最近のテレビや新聞の記事を読むと「スウェーデン、デンマークは民間活力をひきたすため、福祉施設の民営化がすすんでいる」と載っています。しかし、私は日本の民営化の意味と

は、違っていると考えているんです。特に認定と財源確保の考え方が根本的に違うんじゃないでしょうか。
窪田：私もデンマークで見ましたが、お年寄りの表情が明るいのは驚きました。



デンマークのデイセンターでのダンス

野坂：北欧では、介護が必要だから(ニードがあるから)、かなり権限の強い自治体の職員、つまり公の人が、その人の立場にたつて認定し、ケアプランを作っているんです。そして、民間企業経営でも生協の経営でも実際介護されているのか検査し、そのために税金(税金)を使っています。



窪田

日本の介護保険の問題点は、介護認定は、
コンピュターを使い、基準が曖昧で、審査の時間も少ない。ケアプランを民間企業に任せていることではないでしょうか。
山崎：村上：そうですね。デンマークで見えてきたような福祉を実現したいですね。
窪田：本日はお忙しい中、ありがとうございました。

~じっくりコペンハーゲン~ ~デンマークの暮らしを見る~
環境・保育・福祉視察の旅

8月22日(火)~8月29日(火)
390,000円(東京発)8日間

デンマークでの保育園、学童保育施設の見学と働く女性の育児環境を視察。
「介助器具センター」での「介助」にかんする講義と介護福祉について視察。
「リサイクルセンター」でコペンハーゲンの環境政策を視察。
アンデルセンのふるさと、オーデンセへ。

東京・成田発 ✈️ コペンハーゲンへ(コペンハーゲン泊) 終日：
保育視察「保育園・学童保育施設」の見学(コペンハーゲン泊) 終日：
福祉視察「オムソグセンター」、介助器具などの見学(コペンハーゲン泊) 終日：
環境視察「リサイクルセンター」視察(コペンハーゲン泊) 午前：市内見学。午後：自由行動。(コペンハーゲン泊) 終日：自由行動 オプショナルツアー「オーデンセへの小旅行」(コペンハーゲン泊) 午前：出発まで自由行動 午後：
帰国の途へ(機中泊) 東京・成田着

韓国

政府観光局「こんどは」

韓国観光公社 東京支社 課長

金容載さん



今回は二〇〇二年にワールドカップサッカーを共催する、たくさんのお出合いと発見が待っている国・韓国の魅力を探りに、韓国観光公社の金容載課長にお話を聞きました。

今、若者に人気

日本人旅行者が始めて年間二百万人を超えましたね。

ハイ。特に若い方の韓国旅行が増えています。若い人は事前に店や市場を良く調べて買いますので、私達よりも詳しい場合がありますね(笑い)。また、市場も若い人に支持される品揃えを考えています。

市場の話がでしたが、ソウル市内には有名な市場が三つありますね。

ハイ。南大門・東大門・梨泰院(イテウォン)があります。国の文化や生活などを知る上でも市場見学は楽しい要素の一つです。南大門は昔からある市場で、買つときも駆け引きなどが



モクチャ(食べよう)通り

写真: 韓国観光公社提供

南大門市場

大きな会社は社員食堂があり、家庭料理中心のメニューです。食堂のスタッフも社員です。でも社長の口に合わないといふ、すぐにクビになつてしまふんです

韓国の色使いは日本と違ってとても華やかですね?
そうですね。韓国は五千年の歴史を持っていますが、苦しい時代が多かったです。苦しい時代に心を豊かに持って、生きる



韓国に弁当文化はない

韓国の食文化は「薬食同源」と聞きますが、すべての食べ物に健康を保つための食材が入っているのですか?

韓国に来て皆様が食べる食事は、昔は一般の家庭で大事なお客様用の料理として食べられました。美味しく食べて体に良いものが韓国料理の基本です。

ビジネスマンの昼食などは一般的にどのような物が多いですか?

韓国の人気のある店は、キムチが美味しい店です。キムチが美味しければ他の料理も全て美味しいです。韓国では、キムチなど料理に付く小鉢は全て無料です。だから安くお腹一杯食事ができるんです(笑い)。

何と言つてもキムチとマッコリ

お酒もマッコリが有名ですね。

マッコリは米で作るお酒で、あまりアルコール度数が高くありません。私達が学生の時は、お金が無いのでお腹に溜まるマッコリとキムチをつまみ代わりに飲みました(笑い)。人生の話しや昔の友との再会などは、やっぱりマッコリで一杯ですね

力となったのです。ワイシャツでも韓国では白よりもカラーの物を選びますね(笑い)。

歴史の事実にはフタをしない

最近の旅行の特徴として、韓国の歴史に深く踏み込む旅行が多いですね。

ハイ。歴史や伝統文化・人とのふれあいを持った旅行が多くなつてきています。昔は、韓国旅行は、ソウル・釜山などが一般的でしたが、今では、扶余や公州など日本との歴史の深い街でじっくりと滞在して歴史を知ることが人気があります。

歴史の中でも日本の厳しい侵略の時代がありました。私達もその歴史にフタをしないで過去の歴史を知って今、未来の友好を持てるような旅行を企画して

私に、日本に独立記念館を最初に紹介しました。初めは、日本側が受け入れてくれるか心配でしたが、修学旅行の感想文の中でもっとも印象に残ったもの一つに「独立記念館」にふれている内容がとっても多いことに安心しました。

韓国と日本は、隣同士ということではこれからはずっと続きま

すね。これからお互いに文化・歴史をもっと理解していくにはどうすればいいか、私も友好のため使命をもつて頑張ります。まず、過去を知って未来を改善することが大事です。

そのとおりですね。本日はお忙しい中、貴重なお時間をとっていただき、ありがとうございました。

藤本了江さんの(ふじもとすみえ。家庭科教育研究家。日本AALA理事) 連載 12回

エスニック料理

韓国 ● 即席キムチ ●

- ①白菜は5~6cm幅の斜め切りにし、水で洗って水気をきり、塩大さじ1を混ぜて30分おく。洗ってザルにあげる。
- ②三つ葉、にら、にんじん玉ねぎは4~5cmのせん切りにして残りの塩と混ぜる。りんごはせん切り、青ねぎは4~5cm長さに切る。
- ③薬味の材料を混ぜる。
- ④①、②、③とごま油をあえる。



かもがわ出版「家庭でできる エスニック料理」より

材料(4人分)

- 白菜.....1/4個
- 三つ葉.....1束
- にら.....1/2束
- 玉ねぎ.....1/4個
- にんじん.....1/3本
- りんご(梨).....1/2個
- 細い青ねぎ.....2本
- 塩.....大さじ2と1/2
- ごま油.....大さじ1
- 薬味
- 赤唐辛子粉(韓国産) 大さじ2
- アミエビの塩辛.....大さじ1
- おろしニンニク.....大さじ1
- おろしショウガ.....大さじ1/2
- いりゴマ.....大さじ1
- 砂糖.....大さじ1
- うまみ調味料.....小さじ1

ベトナム・韓国・中国

ベトナムの少数民族と世界遺産を見学 ベトナム歴史と文化の旅 8日間

<ハノイ・マイチャウ・フエ・ホーチミン市>
 6月13日~ 6月20日 238,000円
 7月25日~ 8月 1日 248,000円
 8月18日~ 8月25日 248,000円
 9月19日~ 9月26日 218,000円
 10月17日~ 10月24日 208,000円
 羽田空港 関西空港 ホーチミン市 八ノイ<ハノイ泊> 八ノイ市内見学=ホーチミン博物館など<ハノイ泊> 八ノイ マイチャウ着後=田園風景など見学。夜、民族舞踊のタペ<マイチャウ泊> 八ノイへ<ハノイ泊> 八ノイ 世界遺産の阮朝王宮など見学。<フエ泊> フエ郊外見学=皇帝廟など<フエ泊> フエ ホーチミン市着後、自由行動 深夜、ホーチミン市 <機中泊> 早朝、関西空港着 羽田空港着

ベトナムの学生と交流 ベトナムふれあいの旅 8日間

<ハノイ・フエ・ヴィンロン・ホーチミン市>
 6月13日~ 6月20日 208,000円
 7月25日~ 8月 1日 228,000円
 8月18日~ 8月25日 228,000円
 9月19日~ 9月26日 205,000円
 10月17日~ 10月24日 205,000円
 羽田空港 関西空港 ホーチミン市 八ノイ<ハノイ泊> 八ノイ市内見学=ホーチミン博物館など<ハノイ泊> 八ノイ 八ノイ 阮朝王宮など<フエ泊> フエ郊外見学=

独立運動史と柳 寛順の故郷へ 韓国・平和の旅 6日間

<ソウル・温陽>
 6月20日発 164,000円 7月25日発 164,000円
 8月22日発 163,000円 9月26日発 162,000円
 独立運動の起点、パゴタ公園や韓国の苦難の歴史をわかりやすく説明した「独立記念館」を見学します。韓国のジャンヌダルク「柳 寛順」の故郷を訪ねます。ソウル 温陽 ソウル

世界文化遺産を旅する 韓国歴史浪漫の旅 6日間

<釜山・儒城・ソウル>
 6月20日発 164,000円 7月25日発 164,000円
 8月22日発 164,000円 9月26日発 162,000円
 韓国を代表する遺跡や新羅・百済の古都を見学する。なだらかな山々が史跡を包む公州。白馬江に悠久の流れに寄りそう街、扶余。飛鳥文化の源流でもある百済の都として栄えた街をめぐります。慶州 儒城(公州・扶余) ソウル

皇帝廟など フエ ホーチミン市後、日本語学校に通うベトナム人の方々とのタペ。<ホーチミン市泊> ホーチミン市 メコンデルタの街、ヴィンロンへ 着後、メコン川クルーズ<ヴィンロン泊> ヴィンロン ホーチミン市 市内見学=戦争証跡博物館、統一会堂など<ホーチミン泊> クチトンネルへ 午後、ホーチミン市で自由行動。深夜、ホーチミン市 <機中泊> 早朝、関西空港着 羽田空港着

遊牧民の住居「パオ」に泊まる 中国内モンゴルの休日 北京・フフホト6日間

6月22日~6月27日 165,000円
 7月25日~7月30日 175,000円
 8月22日~8月27日 175,000円
 9月 5日~9月10日 175,000円
 夜は、満天の星空。昼間は乗馬体験やモンゴル相撲見学など草原の休日をお楽しみください。北京では故宫博物院見学や天安門広場などを見学します。フフホト キャンプ地 フフホト 北京

少数民族とふれあいの旅 雲南省 昆明と麗江 5日間

6月14日~ 6月18日 188,000円
 7月12日~ 7月16日 198,000円
 8月23日~ 8月27日 202,000円
 9月27日~ 10月 1日 199,000円
 10月25日~ 10月29日 199,000円
 20あまりの少数民族が暮らす常春の郷、雲南省を短期間で特に多彩な見所を多くもった昆明と麗江を短期間でめぐる旅です。世界遺産の古都、麗江の「四方街」散策や少数民族のナシ族の古楽を聞きます。雄大な自然と悠久の歴史、友好的な人々とのふれあいなど魅力ある5日間です。昆明 麗江 昆明(羽田空港発着。関西空港から昆明直行便利用予定)

中国

憧れと魅力いっぱいのシルクロード

～6月のツアーに寄せて～



吉田邦夫 (北京育達商工学院教授) (前西安外国語学院専攻)

「シルクロード」という響き... そのものに惹かれますね。中国では「絲綢之路」と書きます。やはり夢をかんじさせますね。その意味は「絹の道」ということです。

窟は莫高窟という長さ1kmの洞窟の数、五百にも及ぶ壮大な土の建造物の「第十七窟」です。莫高窟の近くで、私たちが子どもの頃から「月の沙漠」のイメージと共に憧れてきた本物の「沙漠」を見ることが出来ます。「鳴沙山」という黄土色のさらさらした砂だけでできた山で、私たちはその山をラクダに乗って登ることも出来ます。映画「敦煌」に出てきた城郭も、その時のセットのまま残されていて、私たちは九もあるその城壁に上ることが出来ます。

西安郊外にある「兵馬俑坑」は絶対に見逃せない所です。そのスケールの大きさ二千年以上も前に技術的にも芸術的にも、このように高い水準の製陶技術があったことに感動しない人はいないでしょう。私たち退職者世代にとって憧れの古都「西安」は見る人の期待を裏切ることなく、唐代以降の歴史の舞台をそのまま見せてくれるでしょう。

トルファンはおそらく、今回のツアーの中で最も強烈な印象を与える所となるでしょう。礫石の転がる広漠たるゴビ沙漠に行くこと数時間、はるか向こうに岷々たる火焰山を見つけた時、ああ、ここまで来てよかったとさきとさきと思ってしまう。私たちはその火焰山の麓を巡りながら、あの孫悟空と三蔵法師の一行に出会うことができます。



莫高窟

トルファンはおそらく、今回のツアーの中で最も強烈な印象を与える所となるでしょう。礫石の転がる広漠たるゴビ沙漠に行くこと数時間、はるか向こうに岷々たる火焰山を見つけた時、ああ、ここまで来てよかったとさきとさきと思ってしまう。私たちはその火焰山の麓を巡りながら、あの孫悟空と三蔵法師の一行に出会うことができます。



ます？ トルファンでは、行き交う驢馬車と目の青いウイグル人に、中国ではない異国の雰囲気を感じます。夜は哀調を帯びた音楽に合わせて踊るウイグルの男女の姿に、ますます異国情緒をかき立てられます。今回のツアーのハイライトは、ウルムチ郊外の「南山牧場」一泊の旅でしょう。カザフ族のパオに泊

まり、夏なお涼しい高原で、カザフの人たちと交流し、馬に乗り、草原に寝ころびます。トルファンの高昌故城には千三百年前、三蔵法師が説教をしたといわれるドームが復元されており、今に残る当時の宮殿跡と共に、私たちが唐代の西域にいらなうてくれることでしょう。



鋭い稜線を描き出す鳴沙山

中国

戦争と平和 1937南京を検証

中国平和の旅 9日間

- 6月14日～6月22日 248,000円
7月26日～8月3日 252,000円
8月16日～8月24日 258,000円
9月15日～9月23日 258,000円
10月4日～10月12日 258,000円

南京で証言者の方のお話を聞いて真実の歴史を知る
北京：日中戦争勃発の地、盧溝橋で抗日記念館を見学
上海・南京・西安・北京の魅力ある都市に2連泊
故宮博物院、万里の長城、秦始皇帝兵馬俑博物館など中国の特徴ある史跡も訪れます。

山水画の世界を歩く

世界自然遺産 黄山と上海・蘇州7日間

- 6月15日～6月21日 198,000円
7月24日～7月30日 205,000円
8月24日～8月30日 205,000円
10月5日～10月11日 198,000円

奇松、怪石、雲海 水墨画の世界が広がる景勝地、黄山の山頂と麓に1泊づつ宿泊します。
白くたなびく雲海に包まれた様子は絶景です。
黄山麓の街「屯溪」で宋・明・清代の街並みを残す「老街」や墨・硯の名産地「歙県」の散策も楽しみの一つ。
上海では上海博物館、外灘見学や列車で旅情あふれる運河の街、蘇州も見所です。
屯溪 黄山山頂 麓 屯溪 上海

豪華客船 錦繡中華号で行く

長江三峡浪漫旅情 8日間

- 6月16日～6月23日 240,000円
7月28日～8月4日 255,000円
8月29日～9月5日 268,000円
9月19日～9月26日 275,000円
10月10日～10月17日 275,000円

中国一の大河・長江約6300キロにも及ぶ流域の中で最大のハイライト「三峡」の船旅です。途中、「鬼城」で知られる豊都に立ち寄るほか、劉備終焉の地「白帝城」などを眺めながら、水墨画廊の世界をお楽しみください。
上海 重慶 船中 武漢 上海

15年戦争への道 731部隊から満州事変

中国平和の旅 9日間

- 6月14日～6月22日 248,000円
7月26日～8月3日 252,000円
8月16日～8月24日 258,000円
9月15日～9月23日 258,000円
10月4日～10月12日 258,000円

731部隊で何が行われていたか？ 証言者のお話を聞いて事実を再確認。
満州事変勃発の地、柳条湖で九・一八事変博物館や平頂山殉難同胞遺骨館などを見学。
大連郊外の旅順で203高地を訪れます。
北京・ハルビン・瀋陽・大連に2泊づつ宿泊します。

西域浪漫 シルクロード紀行

西安と敦煌 6日間

- 6月26日～7月1日 208,000円
7月24日～7月29日 228,000円
8月21日～8月26日 235,000円
9月21日～9月26日 235,000円

秦始皇帝兵馬俑博物館、華清池など浪漫あふれる見学地で悠久の歴史を感じていただけます。
敦煌で2泊。世界遺産「莫高窟」を見学。
見学前、現地の方に莫高窟の説明会を開催予定
西安3泊・敦煌2泊 羽田空港発着(関西空港から西安までの直行便利用予定)

世界自然遺産の旅

中国の仙境 黄龍と九寨溝 8日間

- 6月23日～6月30日 248,000円
7月25日～7月31日 248,000円
8月22日～8月28日 252,000円
9月19日～9月25日 260,000円

四川省の秘境。石灰岩層が棚田状になりエメラルドグリーンの水が溜まってできた自然芸術作品。
パンダも生息するという深い原生林によって支えられ、豊かな水量と100以上もある湖沼では、太陽の光に夜って水の色が5色に変化して、別世界に迷い込んだ魅力があります。
成都 松潘 九寨溝 成都

西安・敦煌・トルファン・ウルムチ 憧れのシルクロードの旅

6月13日～22日(10日間) 275,000円

旅の特色

東西文化が行き交ったシルクロードへ
世界有数の仏教芸術の宝庫・莫高窟をじっくり見学
「南山牧場」パオに泊まりカザフの人々と交流
西遊記の三蔵法師、孫悟空が通った道～火焰山～ベセリスク千仏洞～古墳群～高昌故城～葡萄溝

成田発空路西安へ、着後、西安市内見学(西の城門、鐘樓など)＜西安泊＞ 空路敦煌へ、着後、敦煌市内見学(敦煌博物館、月牙泉、鳴沙山など)＜敦煌泊＞ 終日：莫高窟と陽関の見学、夕食後、列車でトルファンへ＜車中泊＞ トルファン着後、市内見学(カレズ、蘇公塔など)午後：自由行動、夜はウイグル族の歌と踊りをお楽しみいただきます＜トルファン泊＞ 火焰山を見ながらベセリスク千仏洞、アスターナ古墳群、高昌故城、交河故城の見学、葡萄溝＜トルファン泊＞ 陸路南山牧場へ、着後、自由行動、乗馬やハイキングなどが楽しめます＜南山牧場(パオ)泊＞ 午前：自由行動、昼食後、陸路ウルムチへ 着後、ウルムチ市内見学(紅山公園、バザールなど)＜ウルムチ泊＞ 午前：新疆ウイグル自治博物館見学、午後：空路西安へ＜西安泊＞ 西安市内・郊外見学(兵馬俑坑、華清池、大雁塔、興慶公園など)＜西安泊＞ 午前：陝西省歴史博物館や碑林の見学、午後：空路帰国の途へ、夜：東京・成田空港着

新刊書案内

『我々はなぜ戦争をしたのか 米国・ベトナム 敵との対話』

東大著作 岩波書店 1,800円(本体)



今年解放25周年を迎えるベトナム。ベトナム側三百万人、米側六万人もの死者を出したベトナム戦争はなぜ始まり、なぜあれほど長く続いたのか。当時の両国指導者がハノイで行なった非公開討議から、驚くべき事実が次々に浮かび上がる。

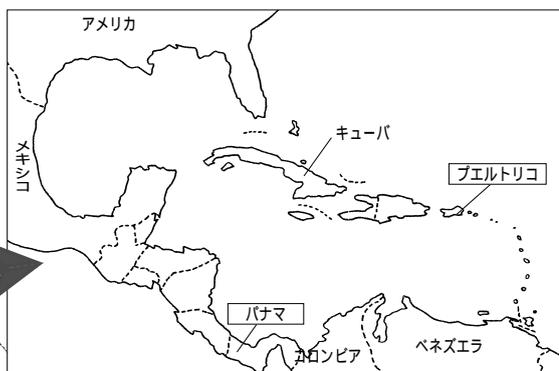
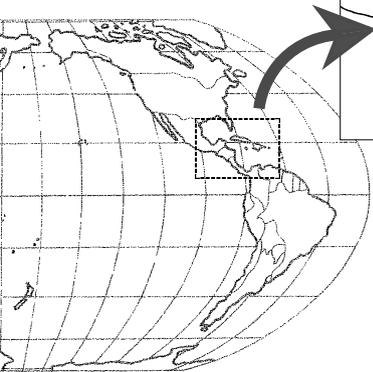
同題で放映されたNHK番組が単行本化されました。著者はNHK報道局のディレクター。

BOOK GUIDE

パナマとプエルトリコの米軍基地 揺らぎだしたアメリカの支配

沖縄県歴史教育者協議会 平良宗潤

軍事基地を国際連帯



プエルトリコ

ビエケス島の人々
 ビエケス(VIEQUES)島はプエルトリコの東南部に隣接し、ファハルド(Fajardo)から連絡船で約一時間のところにあります。一九九九年四月十九日、米軍の投下した爆弾で民間人が死に、これが米軍の射撃訓練に反対するたたかいのきっかけとなりました。キャンプガルシアのゲート前に団結小屋をつくり、樹上に見張り台

進む跡地利用
 最も印象に残っているのが旧ハワード基地(HOWARD AID)。コンクリート塀には

基地の名前がはぎ取られているが、文字跡が読みとれました。かつてこの基地でも米軍人・パナマ人の二人が立っていたというゲートには、今はパナマ人の



ガルシア基地ゲート前で基地撤去の葉を結び代表団

パナマ

「琉球住民に献呈する」と表示した琉球政府庁舎を含めて、すべての資産を日本政府に買い取らせた強欲なアメリカがどうして? 答えは「条約の取り決めによる」。それを守らせた政府と人民の闘いがありました。条約や法律上の根拠もなく、「思いやり」の名で、毎年膨大な予算を米軍と基地につき込む日本政府とは大違いです。この跡地に高級リゾートホテルが建設されます。

ガードが一人、無人の基地跡への立ち入りをチェックしていましたが、旧管制塔の建物に登ると、滑走路、格納庫、兵舎など関連施設が手に取るように見えます。パナマ市がすっぽり入る広さの飛行場は、ヘリと戦闘機の飛行訓練が繰り返し行われました。ここはかつて中米一の米軍基地、C-5、F-16、C-130など二百機以上が駐機し、飛行訓練を行っていました。学校、病院、スパ、保育園、事務所など基地内で生活できるすべての施設が整っていました。

これらの施設(資産)をアメリカは無償でパナマに譲渡しました。なぜか。沖縄返還時、「琉球住民に献呈する」と表示した琉球政府庁舎を含めて、すべての資産を日本政府に買い取らせた強欲なアメリカがどうして? 答えは「条約の取り決めによる」。それを守らせた政府と人民の闘いがありました。条約や法律上の根拠もなく、「思いやり」の名で、毎年膨大な予算を米軍と基地につき込む日本政府とは大違いです。この跡地に高級リゾートホテルが建設されます。

これを置き監視活動を続けています。着弾地に入り込んだ人々とは無縁で連絡をとりつつ、演習中止、基地撤去のために座り込みの抗議行動を続けています。我々が訪れたとき二九六日目の表示がありました。

ゲート前で、現地活動家と「連帯の旅」一行は交流集会を開きました。合わせて四〇人。なかには弟を殺された婦人が参加し、発言しました。ビエケス婦人は、「知事はそこにいるのに何もしてくれない。遠い日本からやってきたあなた方は、共に闘う決意を示してくれた。白いリボンをつけたあのゲートが開かれたとき、私たちは本当の自由を勝ち取ることになる。」と語りました。

手作りの昼食を準備して私たちを待っていた島の人々は、みんな明るく元気で「人なつっこく」、語りかけてきました。それは沖縄の人が、食事に招いた

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会が、昨年ボストン、今年パナマ・プエルトリコへ派遣した2つの訪問団に沖縄から参加されたお二人の方に、「基地のない平和な21世紀の沖縄、日本へ!」の熱い思いを寄稿いただきました。



基地の島 ビエケス島でのプエルトリコ独立新運動との連帯集会

企画・立案のお手伝い 海外視察・交流の旅

海外視察の旅

- 高齢者福祉関連(施設/在宅/介助器具など)
- 障害者福祉関連(社会工場/障害者教育など)
- 医療関連(各国の医療制度調査、病院視察)
- 教育関連(各種学校視察/教員組合懇談など)
- 保育関連(保育園・幼稚園視察など)
- ごみ・リサイクル関連(行政、焼却場、埋立地、有害ごみ処分場など)
- 環境関連(環境保護団体、環境問題など)
- 行政関連(行政システム/町づくりなど)
- 農業関連(農業団体訪問、ファームステイ、アグリツーリズム)
- 国際機関からNGO、NPOまで

海外交流の旅

- 中国の春節(旧正月)に民宿で餃子作り、イタリアの農家でパスタ作り、韓国の家庭でキムチ作り、心かよいあう食文化交流の旅
- 中国の南京で、ベトナムのクチで、チェコのテレジンで、ポーランドのアウシュヴィッツで、体験者と交流する平和の旅
- 中国で太極拳、イタリア、ハンガリーの温泉でヒーリング、スイスでハイキング、イギリスでウォーキング、スポーツと健康の旅
- 子育てから介護まで、教育と福祉、労働と家庭生活、余暇の過ごし方など、「草の根からの民間外交」友好訪問の旅

秋から本格シーズン

- 7~8月は、視察・交流先も夏休み。コンサート観賞、季節の料理など、この時季ならではのプラスアルファの楽しみも。
- 準備期間は、半年以上。企画立案はおまかせください。旅づくりのプロがお手伝い。
- 企画のヒント**
- 創立・結成記念の節目に(周年記念企画)
- 国際会議や集会に合わせて
- 構成員の教育・研修、福利・厚生に。
- 三世代、小組み、サークルなど5人、10人、20人集まれば自主企画に。

お問合せは、0120-14-12-14



パリ エッフェル塔 (フランス政府観光局提供)



パリの街並み (フランス政府観光局提供)

「核時代への警告と生命の賛歌」の収蔵作品をじっくり観賞します。特にジャン・リユルサ



写真提供・朝日小学生新聞

核時代への警告と生命の賛歌 ジャン・リユルサを訪ねる旅

フランスの芸術家ジャン・リユルサのタピスリ展覧会が一年から昨年にかけて、ヒロシマ現代美術館と群馬県立近代美術館にて開催されたことは、記憶に新しいところかと思えます (本紙第八号 新年号 でもこ

紹介いたしました。このたびフランス在住の美帆シボさんのご協力を得て、初夏のフランス、芸術家ジャン・リユルサを訪ねる旅行を企画しました。

「核時代への警告と、核を廃絶し平和な世界を築くことができれば、人間の英知にほかならない。」というリユルサの思想が込められた数々の作品。現在も公開されているリユルサのアトリエをはじめ、ジャン・リユルサ文化センターやジャン・リユルサ美術館の収蔵作品をじっくり観賞します。特にジャン・リユルサ

美術館ではこの旅行の趣旨をご理解いただいて、通常は非公開の作品も特別に見学させていただく予定です。また、フランスの伝統と革新がとも息づくタピスリ製作の現場を訪れ、リユルサのタピスリ製作の背景を垣間見ます。緑深まるフランスに、リユルサの作品を観賞しながら中世の町並みが残る美しい町々や、落ち着きある古城を訪れてみませんか。平和に生きたジャン・リユルサを訪ねる旅にぜひご参加ください。フランス滞在中は美帆シボさんがご案内します。

核時代への警告と生命の賛歌 ジャン・リユルサを訪ねる旅

6月30日～7月10日(11日間)
395,000円

旅の特色

「世界の歌」「黙示録」など、J・リユルサのタピスリ作品を多数見学。通常非公開の作品も特別見学予定！
タピスリの製作アトリエも見学。
中世の面影が残る美しい町々を巡る。
フランスのロマンチックな古城見学。

成田発空路フランス・パリへ<パリ泊>
終日自由行動=美術館めぐりなどお楽しみください<パリ泊> 午前自由行動、午後陸路ロワールの古城で名高いアンジェへ<アンジェ泊> 午前アンジェ市内見学(アンジェ城

で「黙示録」見学など) 午後ジャン・リユルサ美術館見学(「世界の歌」のほか、非公開作品も見学)<アンジェ泊> 陸路サンセレへ、途中ポワトー地方のボワティエにて昼食<サン・セレ泊> 午前サン・セレ市内見学(アトリエ美術館など見学) 午後自由行動<サン・セレ泊> 陸路タピスリで名高いオービュッソンへ、途中コレーズ台地のコロージュ・ラ・ルージュとテュレンヌ城を見学<オービュッソン泊> 午前オービュッソン市内見学(ジャン・リユルサ文化センターやタピスリ製作実演など見学) 午後自由行動<オービュッソン泊> 陸路イッスーダンへ、レストラン・コニェットにて昼食、陸路再びパリへ<パリ泊> 午前空路帰国の途へ<機中泊> 午前東京・成田空港着

『平和のための戦争・戦災資料センター』 建設資金と資料提供のお願い

財団法人 政治経済研究所

作家の早乙女勝元さんは、『一九四五年三月十日未明、隅田川を中心とする下町地区を襲ったB29は約三百機、人口密集地帯を火の壁で包囲し、退路を失った人々に向けて、超低空より千七百もの高性能焼夷弾を投下した。猛火は折からの北北西の強風にあおられて激流のようになり、庶民の町はこの世のものとは思えぬ火炎地獄と化した。』と、同センターの建設について新聞紙上で熱く語りました。用地は、戦災被害のもっとも深刻だった地域でもある江東区北砂町に用意されています。資料ご希望の方は、本紙編集委員会までご請求ください。

オランダ・ドイツ・ポーランド・フランス

歴史をきざむ古都に新しい息吹を訪ねる 歴教協ヨーロッパの旅

8月10日～21日(12日間) 579,000円

ナチスの爪痕アウシュビッツ強制収容所、アンネ・フランクの隠れ家、そしてユダヤ人絶滅方針決定の現場ヴァンゼー会議記念館を見学。
フランスではパリの他、シーザーが征服したガリアの町に、古代ローマの野外劇場や水道橋がある中世の街並みを残すリヨンを訪ねます。
成田発、オランダ・アムステルダムへ 午前：アムステルダム市内見学=アンネ・フランクの隠れ家、レジスタンス博物館など 午後：自由行動 夕刻：航空機でドイツ・ベルリンへ 午前：ベルリン市内見学=ブランデンブルク門、ベルガモン博物館など 午後：ヴァンゼー会議記念館の見学 午前：列車でポーランド・ワルシャワへ 午後：ワルシャワ市内見学=旧市街、ゲットー英雄記念碑、ワジェンキ公園、ワルシャワ蜂起記念碑など 午前：列車でクラクフへ 午後：ワルシャワ市内見学=聖マリア教会、市場広場、バベル城など 夜：民族舞踊を楽しむディナー 終日：アウシュビッツ強制収容所見学 午前：航空機でフランス・パリへ 午後：フランス新幹線で「絹の町」リヨンへ 夜：希望者は名高い夜景鑑賞へ 午前：リヨンの市内見学=ガロ・ローマ文化博物館、ローマ劇場装飾・織物歴史博物館、旧市街など 午後：レジスタンス博物館 午前：列車でパリへ 午後：パリ市内見学=パールラシェーズ墓地(パリ・コミュニケーション史跡)など 夜：セーヌ川遊覧船とディナー 終日：自由行動=ルーブル、オルセー、ピカソ美術館やベルサイユ宮殿などへ 夜：希望者はシャンソンのタベなど 午前：帰国の途へ 午前：東京・成田空港着

楽聖ゆかりの町々を訪ねる チェコ・オーストリアとフランス

8月3日～14日(12日間) 528,000円

ナチ蛮行の現場リディツェ村を訪ねて平和への思いを新たに。
楽聖ゆかりの町々で市立公園や中央墓地楽聖区の散策や自由行動を利用しドヴォルザーク、スメタナ記念館など。映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台ザルツカンマーグートへの小旅行も。
「芸術の都」パリではゆったり3連泊。ルーブル・オルセーなどの美術館めぐりやベルサイユ宮殿なども楽しみ。
成田発、チェコ・プラハへ 午前：プラハ市内見学=プラハ城、カレル橋など 午後：ファシズムを告発するリディツェ村訪問 夜：ブルタパ川ディナークルーズ 終日：自由行動=ドヴォルザーク、スメタナ記念館、ユダヤ人地区など 夜：音楽鑑賞 午前：列車スメタナ号でオーストリア・ウィーンへ 午後：草の根グループとの交流 午前：ウィーン市内見学=シェーンブルン宮殿など 午後：音楽家の足跡散策=市立公園、中央墓地楽聖区など 夜：ホイリゲのタベ 午前：自由行動=美術史美術館など 午後：有名な湖水地方のザルツカンマーグートへ 終日：ザルツカンマーグート見学=シャーフベルク登山鉄道で映画「サウンド・オブ・ミュージック」の世界へ。 午前：バスでウィーンへ 午後：航空機でフランス・パリへ 午後：パリ市内見学=ノートルダム寺院、シャンゼリゼ通り、凱旋門など 終日：自由行動 シャンティイ城とオーヴェル・シュル・オワーズへの小旅行 終日：自由行動=ルーブル、オルセー、オランジェリーやピカソ、ロダン美術館めぐりやベルサイユ宮殿などへ。 午前：帰国の途へ 午前：東京・成田空港着

名画との出会い、子どもたちと交流 スペイン「ゲルニカ」アンダルシアとポルトガル

8月3日～14日(12日間) 495,000円

スペイン・陽光のアンダルシアへ。
世界の遺産「ゲルニカ」など名画鑑賞。
陽気なスペインの子どもたちとの交流。
ポルトガルではユネスコ世界遺産のエヴォラと首都リスボンへ。
成田発、スペイン・マドリッドへ 午前：マドリッド市内見学=ブラド美術館、「ゲルニカ」など 午後：ラリンビア農場学校訪問=子どもたちと交流 午前：古都トレド見学=大聖堂、サントトメ協会など 午後：自由行動 夜：フラメンコショーとディナー 午前：列車アヴェエ号で陽光のアンダルシア地方へ 午後：世界遺産のゴールドバ市内見学=メスキータなど 夕刻：バスで白い家を車窓にグラナダへ 午前：イスラムの象徴アルハンブラ宮殿と庭園の見学 午後：自由行動=グラナダの街並みなどを散策 午前：バスでセビリアへ 午後：セビリア市内見学=世界遺産の大聖堂、ヒラルダの塔、スペイン広場など 午前：バスでポルトガル・ユネスコ世界遺産の町エヴォラへ 昼：ポウザーダ(歴史的建築国営ホテル)で昼食 午後：天正遣欧少年使節団ゆかりのエヴォラ見学 午前：自由行動=歴史ある街並み散策や装飾美術館、エヴォラ美術館など 夕刻：バスで首都リスボンへ 午前：リスボン市内見学=ジェロニモス修道院、発見のモニュメント 午後：自由行動=旧市街散策など 夜：ファドを楽しむタベ 終日：自由行動 世界遺産のシントラとヨーロッパ最西端のロカ岬への小旅行 午前：帰国の途へ 午前：東京・成田空港着

この旅行は東京都教職員組合の企画ですが、どなたでもご参加になれます。



ともしび バルト音楽祭へ

「百万本のバラ」と荒木栄 うたごえ交流へ



「ともしび」司会者 寺谷 宏

「続いては、歌集の九七ページから、荒木栄作曲の『花を贈ろう』。客席から起る「ほろろ」というため息と歌集のページを繰る音。その止まぬ内にアコーディオンとピアノの前奏が始まり、やがて店中の大合唱になってゆく。

「うたごえの店」ともしびは、このたびバルトの国々(ラトヴィア・リトアニア)で「うたごえ」の旅を企画しました。

「うたごえの国・バルト諸国」
「バルトってどこだ。」そう思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、うたごえ喫茶を大事にして下さる皆さんにとってこんなに魅力的な国々はありません。そこでは歌が特別の意味を持っているからです。ラトヴィアの独立の際、当時のソ連

邦は特殊部隊から戦軍を出しこれを弾圧しましたが、身一つで抵抗したデモ隊の先頭に「百万本のバラ」で有名な作曲家R・パウルス氏(当時文化相)があり、多くの国民を勇気づけたことにも、それはあらわれています。

バルト諸国は、スウェーデン・ロシア・ナチスドイツなどの他民族による度重なる侵略・支配の歴史を持っています。その中で、民衆の間に生まれた歌は、民族の誇りと知恵と自覚を伝える大きな砦であり続けました。世界的に有名なのは、帝政ロシア末期に始まり百数十年の伝統を誇る「歌の祭典」です。実に、国民の四分の一が参加します。舞台参加者だけでなく二万人、様々な報道でこの祭典を御覧になった方も多いでしょう。

「ともしび」の歴史・概要などのメッセージを送ったところ、「僕の歌を演奏してくれるところを聴きたい」とのご返事をいただきました。お客様も含めた皆さんの方々と共に作ってきたうたごえ喫茶四五年の歴史に新たなページを加えることができそうです。

また、交流相手に「ダンタリ」というフォークロアグループ(民族歌舞団)も予定されています。訪問前に譜面を交換し「花を贈ろう」「沖繩を返せ」などの荒木栄の歌をはじめ、うたごえ喫茶で歌い継いできた歌を紹介できたらと考えています。リトアニア訪問時には、六千人のユダヤの方々の命を救ったと言われる在リトアニア日本領事代理・杉原千畝氏ゆかりの地も訪ねます。もちろん中世の佇まいを残す街並みの散策や、美味

現地と歌で交流をうれしいご案内がもう一つ
現在はラトヴィア共和国大統領顧問をやっているという作曲家のR・パウルスさんが、私

たち一行と会ってくれるかもしれないのです。独立直後に大統領領にのしも掛かった多忙な方ですが、「うたごえは平和の力」の言葉を胸に多くの人が集う「ともしび」の歴史・概要などのメッセージを送ったところ、「僕の歌を演奏してくれるところを聴きたい」とのご返事をいただきました。お客様も含めた皆さんの方々と共に作ってきたうたごえ喫茶四五年の歴史に新たなページを加えることができそうです。

特別企画

うたごえ喫茶「ともしび」と行く
海外うたごえの旅♪

バルト 歌と踊りの祭典 ラトヴィアとリトアニア

7月5日(水)発 8日間 348,000円

ラトヴィアは「百万本のバラ」の作者の国。美しい白夜の季節に開催される歌と踊りの祭典「バルティカ」に参加します。

ラトヴィアの合唱団メンバーと歌で楽しく交流。世界遺産の旧市街・リガとヴィリニウスをゆったり散策。リトアニアのカウナスではナチスから6000人の命を救った旧領事代理・杉原千畝ゆかりの地へ

「ともしび」司会者と伴奏者が同行する楽しい旅です。

合唱祭を開いて楽しむだけでもご参加いただけます。

<日程>リガ - カウナス - ビリニウス - 機中泊

バルト歌と踊りの祭典(イメージ)



旅の外国語講座 = 秋期講座 =

ご好評をいただきましたイタリア語講座は、この春で第3期卒業生を送り出す予定です。イタリア語は、ここでいったんお休みします。秋からの講座は、10月中旬に開講する予定です。スペイン語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語などご希望の多い順に講座を準備したいと考えております。いずれも連続10回講座で週1回1時間半、費用は2万円程度(テキスト代は含まず)です。皆様のご要望を下記あてお寄せください。

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7
(株) 富士国際旅行社 旅の外国語講座係 (山崎)
Tel:03-3357-3377 Fax:03-3357-3317
E-mail: somu@fits-tyo.co.jp

ともしび「バルト音楽祭の集い」

5月6日(土) 午後2時より4時まで

<於>ともしび新宿店にて **参加無料**

訪問国ビデオ紹介、「バルト音楽祭」ツアー説明、バルトのうたごえコーナー、バルト料理コーナーなど
お問い合わせ: ☎03(3341)0915

秋からの企画

豪華船東方皇帝号で行く 三国志の舞台 長江三峡の旅

現在、長江三峡クルーズ用として利用されている船の中で最も高いクラスの船で、ゆっくりとくつろいでいただけます。

中国一の大河・長江 約6300キロにも及び流域の中で、最大のハイライト「三峡」を重慶から宜昌にある瞿塘峡・巫峡・西陵峡の3つの大峡谷を遠方に見ながら、刻々変化する景観はまさに山水画廊にふさわしい光景です。途中、劉備を祀る白帝城にも立ち寄りませう。

上海 重慶 船中 武漢 上海

秋瑾・魯迅の故郷 紹興を訪ねる 中国革命源流の旅

中国近代文学の父・魯迅が中国革命に果たした役割を学び、足跡を訪ねます。

女性解放運動の草分け的革命家・秋瑾の激しい生涯をしのび婦人団体との交流で、その今日的継承を実感します。

「魚米之郷」浙江省と「食在広州」の広東料理を味わい、本物の紹興酒を楽しめます。

上海 杭州 紹興 広州

春節(旧正月)を楽しむ 中国ホームステイ6日

2001年1月23日~1月28日出発予定 料金9月頃発表
旧暦の大晦日(1月23日)に北京郊外の村「韓村河」で農民の皆さんと旧暦のお正月を迎えます。

北京市内(王府井)界隈で繰り上げられる民族舞踊も楽しみの一つ。
北京 韓村河 北京

常春の雲南省に少数民族の里を訪ねる 広州・昆明・麗江・大理 8日間

標高約5500mの霊峰・玉龍雪山(ぎょくりゅうせつざん)を望む世界遺産の古都・麗江で纳西(ナシ)族の生活にふれます。

南詔国・大理国として繁栄、大理石の産地として知られ、東洋のスイスと称される白(ペー)族自治州の省都・大理をじっくり見学。一年を通して春のようなおだやかな気候で年間をとおして緑のたえない地方です。

広州 昆明 麗江 大理 昆明

ほたるウォッチングとマレー鉄道乗車 シンガポールとマレーシア5日間

イスラムの都クアラルンプール、マレーの古都マラッカ、緑の都シンガポール3都市をめぐる旅です。

人気の国際列車に乗車。(マラッカ-クアラルンプール間)クアラルンプール郊外のセラングールで「ほたるウォッチング」クルーズをお楽しみいただけます。

シンガポール マラッカ クアラルンプール 機中泊

世界遺産都市ハバナとヘミングウェイの故郷 キューバ・カリブ海の旅 9日間

2001年1月14日~22日 詳細は9月発表予定。
ユネスコの世界遺産に指定された首都ハバナの旧市街散策。

「老人と海」の舞台、コヒーマルとヘミングウェイ博物館訪問。
メキシコシティ ハバナ パラデロ メキシコシティ

森と湖の国フィンランド 紅葉の北極圏を歩く

9月17日(日)~9月24日(日)8日間(料金:近日発表)

北極圏では、短い夏が終わると東の間の紅葉の季節が訪れます。フィンランドの人々はこの時期を「ルスカ」と呼び、散策を楽しみます。今回は南北2つの自然公園を歩く企画です。

森でのきのこ狩りときのこの試食の楽しみも。北極圏でのキャンプを予定しています。

キャンティワインと郷土料理を楽しむ トスカーナ・ウォーキング

10月4日~10月13日 378,000円(来年春も予定)

イタリアワインの名産地、キャンティ地方。ブドウとオリーブの畑を歩きながら、ワイン造りの人々の永い営みに思いをはせます。ワインの酒蔵見学と利き酒の体験もできます。

トスカーナの郷土料理も魅力です。ルネッサンスの都フィレンツェ、ゴシック建築と美しいカンポ広場で名高いシエナを訪れます。

ゲバントハウスで第九、プラハで新年コンサート ドイツ・チェコ・ウィーン音楽紀行10日

21世紀をベートーベンの「歓喜の歌」とともに迎えましょう。

首都移転の完了したベルリン、ゲバントハウスの本拠地ライブチッヒで「第九」コンサートと古都ワイマール見学、チェコ・プラハで新年コンサート、音楽の都ウィーンで希望者はオペラやバレエを音楽三昧の旅。この冬ならではの記念の旅。

ベルリン ライブチッヒ プラハ ウィーン 機中

TRAVEL EYES

あんなトコロ コンナところ

トルコ

子どもたちの輝く瞳と 手作りパンのおいしさ

埼玉県・中学校教諭
野部徳秋

毎年春になると、「今年はどこへ行こうか」と、富士国際旅行社から送られてくるパンフレットを妻とながめています。二

人の趣味は必ずしも一致しているわけではないのですが、何か妥協点を見つけ出して旅行先を決めています。
昨年の夏は「トルコ」周遊の旅を選びました。
ヨーロッパ側のイスタンブールからダーダネルス海峡を越え、バスでトロイ・ベルガマ・エフェソス・カッパドキアなどの遺跡を見学しました。また、西トルコのリゾート地チエシュムでエーゲ海クルーズも満喫しました。

私が最も印象に残ったのは、中央アナトリアの荒涼たる瓦礫の台地とそこに点在するオアシス、そしてその中の小さな村の小学校と農家への訪問です。
その小学校は、丘の上の古い城を囲むようにつくられている村の中にあります。乾季の真つ

最中で、道路はもろろん石垣や家々はみんなほこりまみれになっていました。小学校に着くと夏休み中にもかかわらず子どもたちが次々と集まってきました。同行の小学校教師たちはさすがにすぐに子どもたちと打ち解けてしまい、持参した折り紙で遊び始めました。日本と同じように、男の子よりも女の子の方が積極的に私たちに話かけてきました。男の子たちは私たちが昼食に「手作りパン」をご馳走になった近くの農家までにご一緒して話しかけながら付いてきました。

地下に掘った小さな穴窯ではあさんが焼いてくれた手作りのパンの素朴なおいしさは、本当のパンの味を味わったように思いました。



地下窯で焼いたパンと家庭料理



小学校の前で記念撮影

海外通信

.....
21世紀へのメッセージ
人間、自然テクニク
ハノーバー万博オープン

ドイツ・ハノーバー在住 下坂チエ

世界最大のメッセ会場として知られている都市ハノーバーで、二〇〇〇年のトップを切つて未来へのアピールを万博で宣言します。万博のテーマ「人自然、技術」これらが将来どのように関連しあつて発展していかなければならないか、を提示します。
そして後日リサイクル可能な「ペーパー」で出来た日本館は

ハイテク日本の象徴として、すでに注目的となつていますが、他国もアイデア一杯のすばらしい建物を建築中、洗練された建築デザインのみならず、その意図の理解、そしてテーマに添つた展示、と今までに無かつた新しい万博がここに誕生しつつあります。
まず、この万博では会場の大きな部分は、すでにあるメッセ会場を使用すること。そして、経済的に万博に参加しにくい国に対して、独自の建物を立てる必要の無いことなどから、参加への道を開けたところに、この万博のテーマを充分に意識した主催者の姿勢が伺えます。新しく万博会場として使われる土地も、ハノーバー市がすでにゆくゆく欠乏していく住宅地確保の為に買い取つてあつた土地で、

万博の為に市民への住宅造りが早くなった、と言える面があります。これらの住宅は万博関係者に使われた後、市民に住宅として提供されますが、自然に優しい建て方をしています。また、この近くに有機農業の実演(家畜)が見られ、その産物を買うファームが出来あがり、人間的になっています。万博会場のみならず、このように会場外でも万博に即して、各土地でイベントやショーを開き、非常に総合的な博覧会となっています。万博会場の催し物は、自然保護をテーマに実際見てもらうという所や、フォルクスワーゲン社のように「アウトシユタット」を建設し、未来の車



再生紙を利用して建てられた日本のパビリオン

を展示すると共に、総合娯楽施設に似たものができあがりたりしています。
こうしたすばらしいテーマを掲げた万博で未来を見ると共に、じっくりと今のドイツを見る楽しい旅にでられませんか?

日韓での民俗芸能の公演を

池明観(ミヨクワン)さんの講演から

五月十七日から始まる「韓国民族伝統芸術」日本公演に際し、池氏は、韓日文化交流政策諮問委員会委員長として、韓国で中心的な役割を果たされています。講演では、韓国での日本文化開放が、今年中に三次までですみ、民主化前に比べてほんの10%程度で相互に理解されることまで来ているとの事。

文化関係者が参加しました。その中で、山田洋一監督が、「日本では一般に映画は、洋画と邦画に分けられており、韓国などの国の映画がどこにはいるのか。また、日本の映画界もハリウッドに侵食されて、今後どのように協力していくかが重要だ」との報告がありました。

池明観(ミヨクワン)さん
池明観さんの講演から



池明観さんの講演から

公演日程	
5月17日(水)	埼玉会館大ホール 開場6:00PM 開演7:00PM 主催:埼玉AALA 048-832-9565,3374
5月18日(木)	関内ホール 開場6:00PM 開演6:45PM 主催:韓国民族伝統芸能横浜公演実行委員会 045-201-3684
5月20日(土)	仙台市民会館大ホール 開場5:30PM 開演6:00PM 主催:宮城県AALA 022-263-8220
5月21日(日)	郡山市民文化センター中ホール 開場2:00PM 開演3:00PM 主催:韓国民族伝統芸能福島公演実行委員会 0243-34-6013
5月22日(月)	前橋市民文化会館大ホール 開場6:30PM 開演7:00PM 主催:韓国民族伝統芸能群馬公演実行委員会 0270-24-6092 027-243-2490,231-6411
5月24日(水)	下諏訪総合文化センター大ホール 開場6:00PM 開演7:00PM 主催:韓国民族伝統芸能長野県公演を成功させる会 0266-23-2270
5月26日(金)	東京中央区立中央会館ホール 開場6:00PM 開演6:45PM 主催:韓国民族伝統芸能東京公演を成功させる会03-5363-3470
5月27日(土)	東京・ルネこだいら 開場6:30PM 開演7:00PM 主催:韓国民族伝統芸能ルネこだいら公演実行委員会 042-347-7211,391-3781
5月29日(月)	大阪府立青少年会館文化ホール 開場6:00PM 開演7:00PM 主催:大阪府AALA 06-6966-7521
6月1日(木)	福岡メルパルクホールFUKUOKA 開場6:00PM 開演6:30PM 主催:韓国民族伝統芸能九州公演実行委員会 092-661-0019

招聘・企画
日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7第33宮庭ビル4F
電話.03-5363-3470 Fax.03-3357-6255

当社推薦の宿 No.5

南房総・館山
「ペンション ノアノア」
〒294-0223 千葉県館山市洲宮513
TEL/FAX 0470-28-2005

小さなお子様がいって安心、ご家族連れを大切にペンション

旅に出た時は、ぜひ都会で味わえない自然にふれてみてください。「ノアノア」とは南太平洋の言葉のひとつでマオリ語で「良い香りがする」という意味です。南房総の春は早く12月には菜の花やポピーが咲き始めます。また、マリンスポーツやハイキング、テニス、サイクリングなど多彩です。ペンションのまわりは一面のお花畑、花の香りいっぱいにつつまれて、ノアノアという言葉がぴったりです。



春は一面の菜の花畑を見渡せるダイニング

どれもすぐにやらなければいけない仕事のようですが、二ワトリの病気以外は、予測の出来ることです。とにかく忙しい忙しいと動き回っている自身の一日と重ね合わせ、頭の中で描いていると、農夫の顔が自分そっくりでした。
一日一〇〇通くらい届くメールの中にも、ハツとするものがたくさんあります。(MK)

編集後記

メール仲間が自分の一日を次のようなたとえ話にして寄せてきました。
「ある農夫の一日」
「ある農夫が、朝早く起きて畑を耕そうとした。ところが、トラクターの燃料が切れていたで近くまで買いに行ってきた。
途中で、フタに餌をやっていることを思い出して納屋に餌を取りに行った。
すると、ジャガイモが発芽しているのを見つけた。これはいけないと思い、ジャガイモの芽を取っているうちに、暖炉の薪が無くなっていることを思い出して薪小屋へ足を運んだ。
薪を持って母屋へ向かっていると、二ワトリの様子が変である。どうも病気にかかったらしい。とりあえず応急処置をほどこして、薪を持って母屋に辿り着いた頃には、日がどつぱりと暮れていた。
農夫は、やれやれ何と忙しい一日であったと思いが、いちばん大切な畑を耕すことが出来なかったことに気がついたのは、床に入ってからであった。」